

蒸気排出ユニット KSB-C060SW/N 取付設置説明書

日本国内専用
Use only in Japan

この説明書の裏面は型紙(原寸大)になっています。ご利用ください。

安全上のご注意 ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。表示と意味は次のようになっています。

- 警告** 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定されることを示します。
- 注意** 取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定されることを示します。
- 製品の取扱いにおいて、その行為の禁止を示す図記号です。
- 製品の取扱いにおいて、その行為を強制(必ずすること)する内容を示す図記号です。

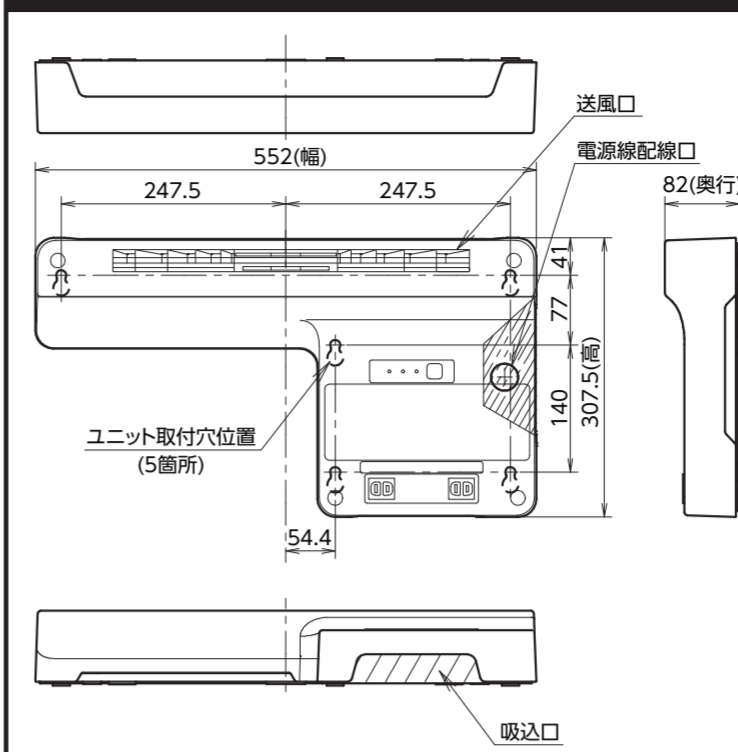
| 警告 | |
|---|--|
| <p>取納庫などの商品設置は、それぞれの取付説明書に従って行う。 取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定されることを示します。</p> | <p>火のついたローソク、蚊取り線香、タバコなどの火気や揮発性の引火物を近づけない。 変形や火災の恐れがあります。</p> |
| <p>修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わない。 発火・感電したり、異常作動しけがをする恐れがあります。</p> | <p>交流100V以外では使用しない。 火災や感電の原因になります。</p> |
| <p>設置は、専門業者に依頼する。 ご自分で取付をされ、不備があった場合、感電や火災の原因になります。</p> | <p>この説明書をよく読み、正しく確実に設置する。 不備があった場合、感電や火災・けがなどの原因になります。</p> |
| <p>水につけたり、水をかけない。 ショート、感電の恐れがあります。</p> | <p>コードは、端子台に確実に根元まで差し込む。 接続が不完全な場合は、感電・火災の原因になります。</p> |

お願い

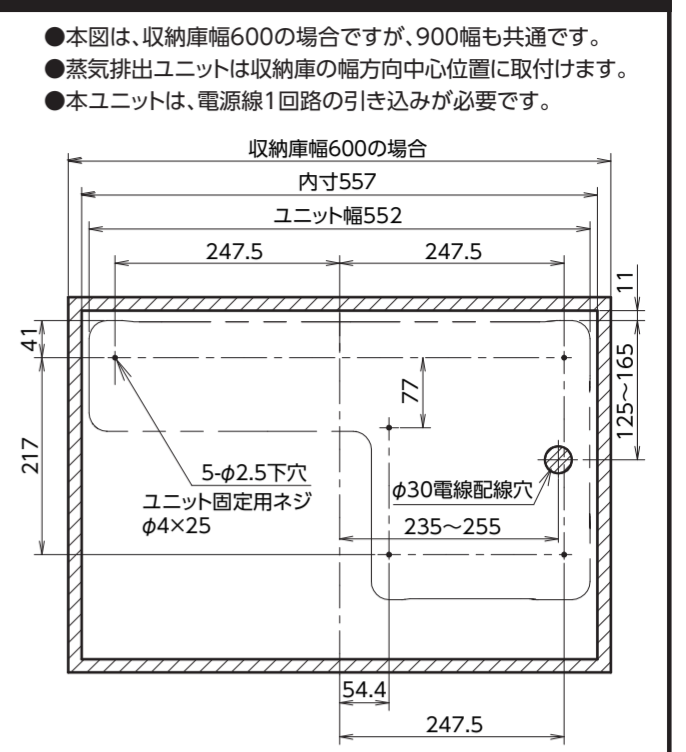
■設置上のお願ひ

- この商品の設置前に、取付ける対象の収納庫などの商品の設置をそれぞれの取付説明書に従って正しく行ってください。特に「安全上のご注意(必ずお守りください)」は大切な注意事項です。
- 収納庫・カウンターなどの設置後、この設置説明書に従って、蒸気排出ユニットの設置を行ってください。
- ダンボールや厚手の毛布で、収納庫やワークトップの上を十分に保護してから作業を開始してください。
- ダンボールを開梱する時は、床や商品にきずをつけないように注意してください。

製品寸法



電源線取出位置



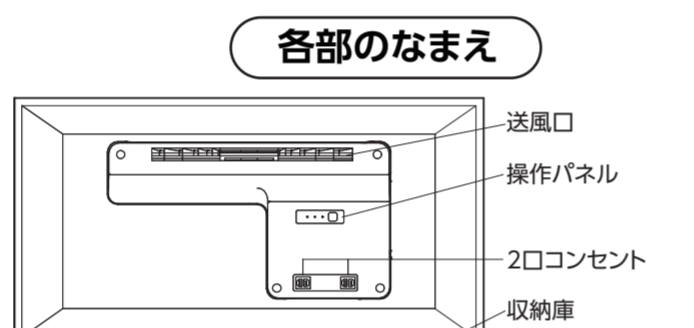
取付前の準備

- 取付前の準備(事前確認のお願い)**
- 収納庫に蒸気排出ユニットが取り付けられることを確認してください。
 - 収納庫の背板側に蒸気排出ユニット固定ネジの取付枠があることを確認してください。
 - 収納庫の背板の指定位置に、電源線の取り込み穴があることを確認してください。
 - 梱包から取り出した後、本書裏面記載の同梱部品の確認をしてください。
 - 収納庫に取り付ける前までの作業は保護シート等の上に置いてください。
- 〈電気配線〉**
- 電源線の取込み位置は、上図の「位置図」に従ってください。
 - AC100V 15A以上の電源容量の専用回路が1回線必要です。
 - 電源線は、VVFケーブル φ1.6~φ2.0のものをお使いください。
- 警告** 配線工事は、関連する法令・規定に従って行う。VVFケーブルの許容電流を超えたブレーカーの設置、接続や固定が不完全な場合は、感電や火災の原因になります。

取付方法

■システムキッチン工事業者様へ
【作業開始前の確認】キャビネットに本商品取付専用の下穴があいている場合は、「ユニットの取付」手順2へ進んでください。異なる場合は、手順1より順に作業ください。

右図は、収納庫に取り付けた参考図です。収納庫の種類によっては異なってきます。この説明書の文中では、蒸気排出ユニット本体を「ユニット」と呼びます。



ユニットの取付

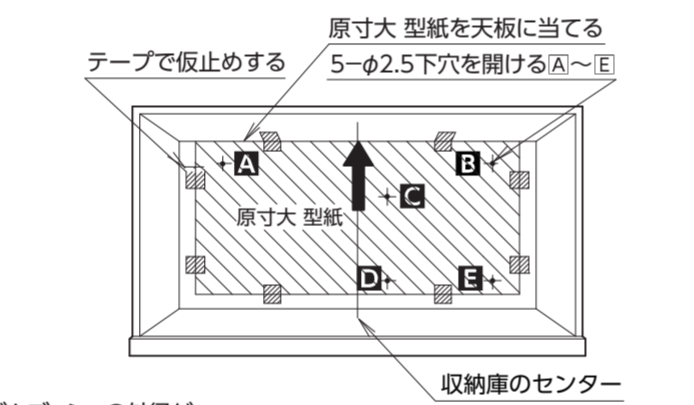
〈ユニットベースの取付〉

1.取付位置の下穴加工

- 収納庫背板上に幅方向のセンター位置を割出し、背板側にセンター線をケガキます。
- 「原寸大 型紙」の中心位置と収納庫のセンターケガキ線を合せながら、「原寸大 型紙」を収納庫天板に突き当てます。その状態でテープで仮止めします。
- 「原寸大 型紙」のA/B/C/D/Eの位置にφ2.5の下穴を開けます。

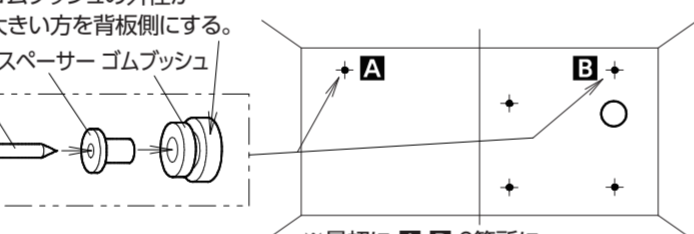
「原寸大 型紙」の上からドリルで開けてください。「原寸大 型紙」がずれないようにしてください。

●「原寸大 型紙」を外します。



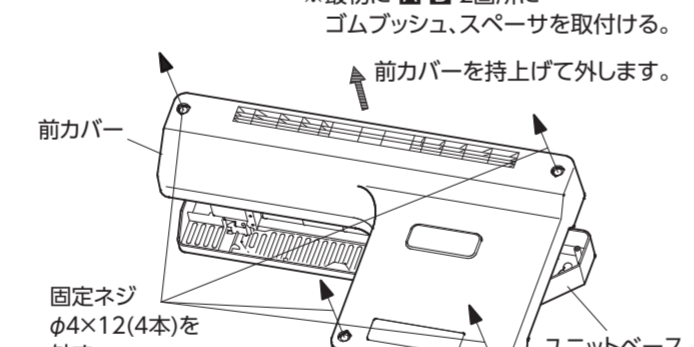
2.収納庫へゴムブッシュ、スペーサの取付

- A/B/C/D/Eの位置に付属品のゴムブッシュ、スペーサをセットし、ユニット固定用ネジφ4×25をねじ込みます。
- ※ネジは、仮止め程度でねじ込んでください。



3.ユニットベース側ゴムブッシュ、スペーサの取付

- ユニットの前カバー固定ネジを外し、前カバーとユニットベースに分離します。
- 最初に固定ネジφ4×12(4本)を手廻しでゆるめ外します。次に前カバーを持ち上げて外します。
- 外したネジは、孔カバーの小袋に入れ、外した前カバーと一緒に製品が入っていた袋に入れてください。
- ユニットベースのC/D/E部のダルマ穴にゴムブッシュとスペーサをセットし、溝に合わせながら、下から滑らせはめ込みます。

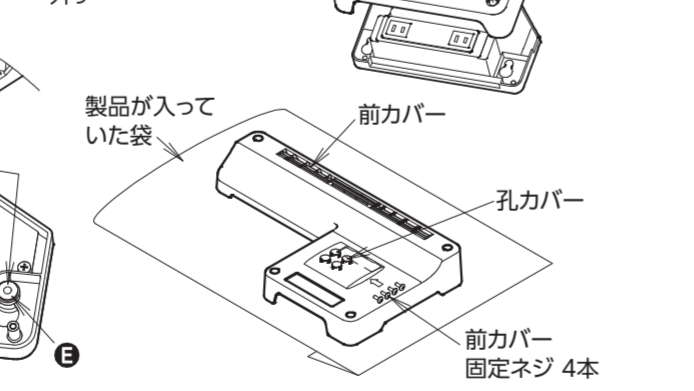


●ユニットベースを予め収納庫の背板に取付けておいた2個のゴムブッシュ A/BをユニットベースのC/D部のダルマ穴に通した後、ユニットベースを下方向にずらしてゴムブッシュの溝にはめ込みます。

取付後、製品に傾きなどないか確認してください。

●最初にユニットベースのC/D/E部にゴムブッシュとスペーサがはまっているか、また、事前に開けた下穴が合っているか確認し、ユニット固定用ネジφ4×25(3本)にて手廻しでねじ込みます。

●次にA/B部のネジ2本を締め込みます。



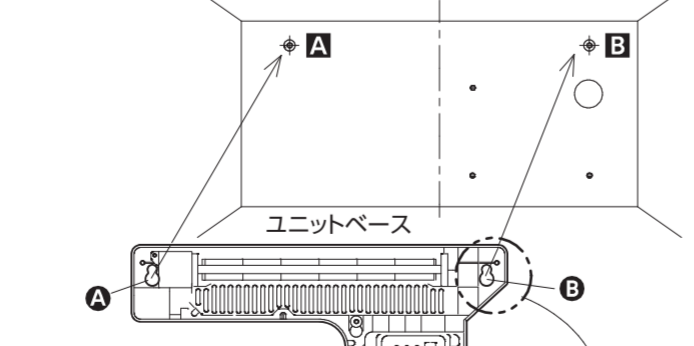
次に

●ユニットベースを予め収納庫の背板に取付けておいた2個のゴムブッシュ A/BをユニットベースのC/D部のダルマ穴に通した後、ユニットベースを下方向にずらしてゴムブッシュの溝にはめ込みます。

取付後、製品に傾きなどないか確認してください。

●最初にユニットベースのC/D/E部にゴムブッシュとスペーサがはまっているか、また、事前に開けた下穴が合っているか確認し、ユニット固定用ネジφ4×25(3本)にて手廻しでねじ込みます。

●次にA/B部のネジ2本を締め込みます。



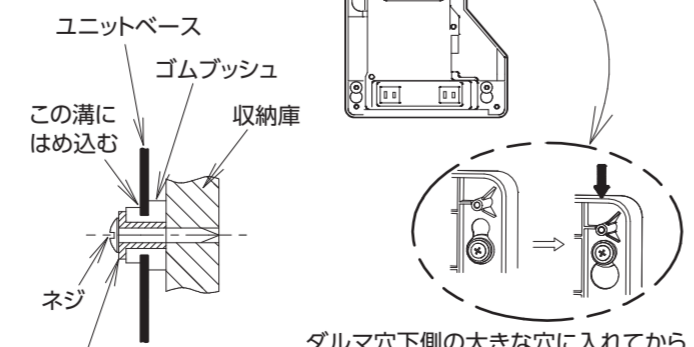
最初に

●ユニットベースを予め収納庫の背板に取付けておいた2個のゴムブッシュ A/BをユニットベースのC/D部のダルマ穴に通した後、ユニットベースを下方向にずらしてゴムブッシュの溝にはめ込みます。

取付後、製品に傾きなどないか確認してください。

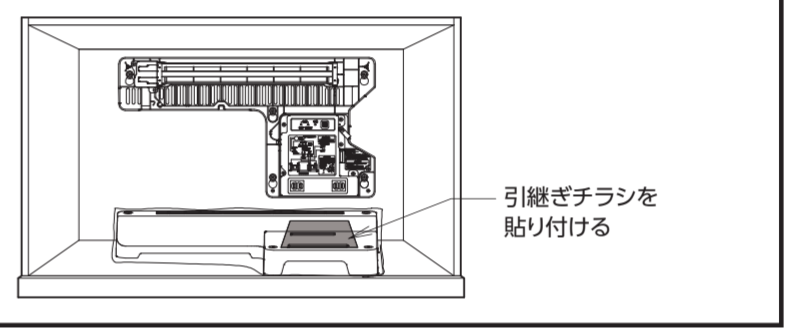
●最初にユニットベースのC/D/E部にゴムブッシュとスペーサがはまっているか、また、事前に開けた下穴が合っているか確認し、ユニット固定用ネジφ4×25(3本)にて手廻しでねじ込みます。

●次にA/B部のネジ2本を締め込みます。



〈電気工事への引継ぎ〉

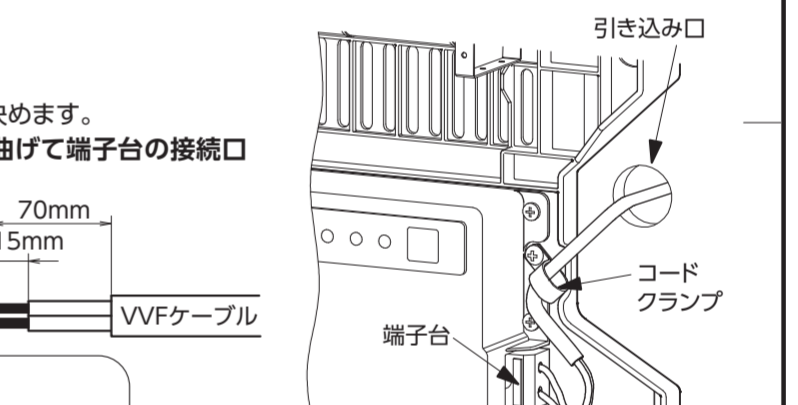
- 袋に入れた前カバーを収納庫内に置き、引継ぎチラシを袋の上に貼り付けてください。



■電気工事業者様へ

〈電源線の接続〉

- 電源線の引き込み口から、端子台までの必要長さを決めます。
- ※図示のようにコードクランプ締結位置からU字に曲げて端子台の接続口に差し込みますのでその長さで決めてください。
- 電源線の芯線の被覆は15mmむいてください。
- コードクランプを一旦、外します。
- 電源線を図示のように曲げ込んでからそれぞれの電源線を端子台に差し込んでください。



警告 電源線は、奥まで確実に差し込む。引っ張って容易に抜けないことを確認する。差し込みが不十分な場合、感電や火災の原因になります。

○ 確実に差し込む × 挿入不足です

●コードクランプに電源線を通して、再びネジで固定してください。あまった電源線はもとに戻してください。

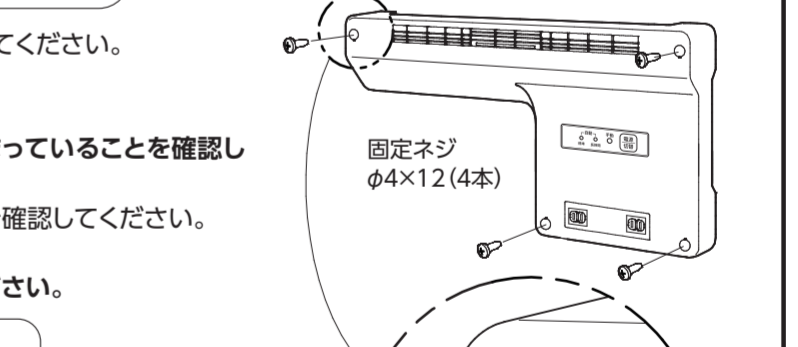
●ユニットベースの前面から前カバーをはめ込みます。

※操作パネル部・コンセント部の角穴にしっかりとハマっていることを確認してください。

※電源線が前カバーから外にはみ出していないことを確認してください。

●固定ネジφ4×12 4本で締め付けます。

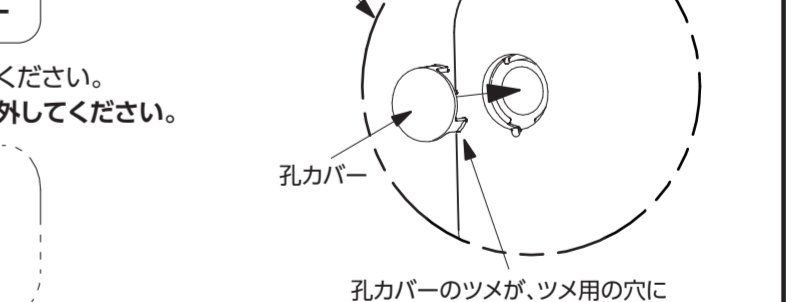
※空回りしないようドライバーを手廻しで締めてください。



注意 固定は、電動ドライバー禁止

●ネジ締め後に、孔部に孔カバー(4箇所)を押し込んでください。

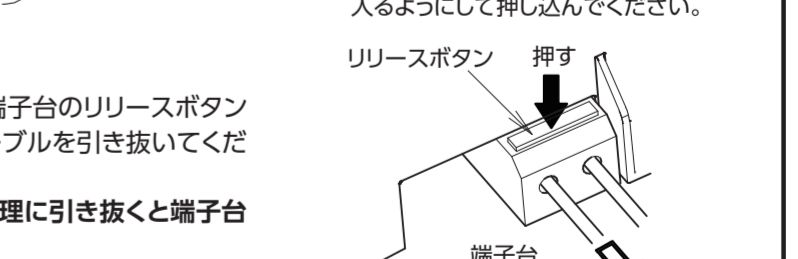
※取り外す時は、先細のつまようじなどでひっかけて外してください。



VVFケーブルの外し方

端子台からVVFケーブルを外す必要が生じた場合は、端子台のリリースボタン(白い部分)をマイナスドライバーで押しながらVVFケーブルを引き抜いてください。

※リリースボタンを十分に押さずにVVFケーブルを無理に引き抜くと端子台が破損します。



配線後の確認

1. 収納庫にユニットが確実に固定されているか点検してください。
2. 操作パネルの「電源/切替」スイッチを3回押して「手動」モードに設定してください。
3. ユニットのコンセント2箇所に100Vの電圧が確かに供給されている事を確認してください。



■お施主さまへ商品を引き渡されるご担当者さまへ

お客様への説明

1. 取扱説明書によってユニットの取り扱いを説明してください。
2. 取扱説明書と共に、この取付設置説明書をお客様にお渡しください。

11mmスキマ

この型紙の上端を
収納庫天面に
当ててください。

設置収納庫中心

前カバー外形(上端)

前カバーの上端と収納庫の天面とのスキマが11mmとなるようにこの型紙を使用して取付用下穴を開けてください。

5-φ2.5下穴

原寸大型紙

- この型紙を利用し、収納庫にネジ固定してください。
- 寸法単位は「mm」です。
- 温度・湿度の影響で型紙が収縮することがあります。必ず寸法を確認し位置決めをしてください。
- 本型紙上にある説明をよくお読みになり正しく取付を行ってください。

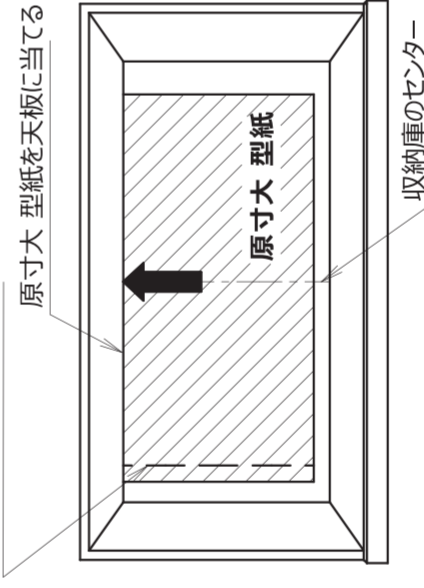
この裏面が
取付設置説明書
になっています。

型紙の幅寸法が
大き過ぎる場合
は、この線で折り
曲げてください。

取付穴位置決め方法

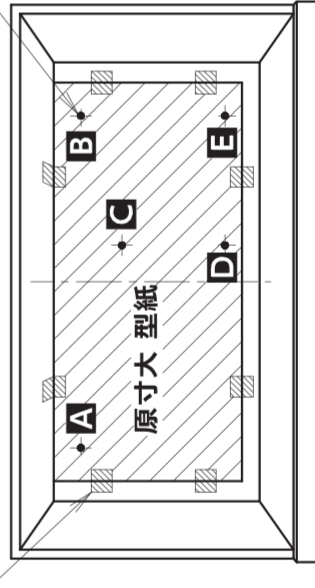
1. 設置収納庫に型紙を貼る。
 - ① 収納庫背板上に幅方向のセンター位置を割出し、背板側にセンター線をケガキます。
 - ② 「原寸大型紙」の中心位置と収納庫のセンターケガキ線を合わせながら、「原寸大型紙」を収納庫天板に突き当てます。その状態でテープで仮止めます。

型紙の幅が大きすぎる場合は、この線で折り曲げてください。



2. 下穴を開ける(5箇所)
 - ① 「原寸大型紙」のA|B|C|D|Eの位置にφ2.5の下穴を開けます。
 - ② 「原寸大型紙」の上からドリルで開けてください。
 - ※ 「原寸大型紙」がずれないようにしてください。
 - ③ 「原寸大型紙」を外します。

テープで仮止めする 5-φ2.5下穴を開ける A~E



11mmスキマ

同梱部品

| | |
|-------------------------------|------------------------------------|
| スペーサー ゴムフツシユに差し込みます。 5個 | ゴムフツシユ 外径の大きい方が背板面になります。 5個 |
| ユニット固定用ネジ φ4×25 5個 | 孔カバー 前カバーの固定ネジ取付後、押し込みます。 4個 |
| 取扱説明書 1冊 | 取付設置説明書 1冊 |
| | 引き継ぎチラシ 1枚 |

前カバー外形(下端)